

中野本郷小学校 改築推進委員会ニュース

第3号



発行：中野本郷小学校改築推進委員会



このニュースは、「中野本郷小学校改築推進委員会」(以下、「推進委員会」と言う。)における協議の状況を、保護者や地域の皆様にお知らせするために発行しています。今号は、12月9日に開催された第3回推進委員会における協議の概要をお知らせします。

中野本郷小学校の校舎建て替え手法について

今回の推進委員会では、校舎建て替え手法の方針について報告しました。

校舎の建て替えにおいては、旧向台小学校を仮校舎として使用することとし、仮校舎への通学の負担軽減及び安全対策については引き続き検討を行います。

また、10月30日(水)と11月4日(月)に実施した校舎建て替え手法に関する意見交換会の実施結果について、以下のとおり委員から意見が出されました。

- ・意見交換会に参加できなかった人からの意見も丁寧に受けとめてほしい。
- ・近隣の区の保育園・幼稚園に通う未就学児やその保護者への情報提供についても工夫してもらいたい。
- ・スクールバスを出すとしたら、エリアや学年を限定せず、対象範囲や対象児童を広げることも検討してほしい。

⇒これらの意見も踏まえ、今後とりまとめる新校舎整備の基本構想・基本計画(案)について区民との意見交換会を実施したうえ、今年度末までに基本構想・基本計画を策定していきます。

新校舎等整備の基本的な考え方について

新校舎等の整備にあたっては、主に以下の構想・計画等を踏まえ、進めていきます。

- ・ 中野区基本構想
- ・ 新しい中野をつくる10か年計画(第3次)
- ・ 中野区教育ビジョン(第3次)
- ・ 中野区立小中学校施設整備計画(※裏面記載)
- ・ 中野区立小中学校施設改築等整備の考え方





「中野区立小中学校施設整備計画」(抜粋)



① 多様な学習環境を可能にし、
地域活動の拠点となる施設の整備

- ・ 上履きを廃止し、校舎や校庭を一体的に使用していく「一足制」の運用
- ・ 地域開放型学校図書館及びキッズ・プラザ(活動室、学童クラブ室)の併設により、地域の拠点として親しみの持てる施設
- ・ 災害時に屋内運動場等が有効に機能するよう、防災性能の高い施設
- ・ 学級単位、少人数授業、グループ学習等、多様な学習形態に対応できる施設
- ・ 自然教材園(グリーンガーデン)を活かした教育環境・生活環境を整備

② 効率的効果的な施設配置や
施設設備の共同化

- ・ 限られた諸室を工夫して使用
(例:少人数指導教室を、放課後は児童会の活動場所として活用)
- ・ 「学ぶ」「調べる」「伝える」といった学習を効果的・効率的に行うよう、図書室とコンピュータ室を一体的に整備
- ・ 諸室の機能は活かしつつ、多目的・多機能なスペースとしても活用できるよう整備
(例:多目的室とランチルームの一体的整備)
- ・ 落ち着いた環境で専門的な指導が行えるよう、学習環境に配慮した特別支援教室を配置



③ 今後の教育環境や社会状況の変化に対応できる学校施設の整備

- ・ 普通教室や少人数指導教室におけるICT教育環境を整備
- ・ 施設の緑化のほか、自然エネルギーを活用した省エネ・省資源型の施設
- ・ 改築の経費や後年度負担(ライフサイクルコスト)の縮減も見据えた、できる限りコンパクトで維持管理のしやすい施設
- ・ 既存の規模と同程度以上の屋内運動場、校庭の整備

④ 快適で安全かつ安心な
施設環境の確保

- ・ 児童が安心して気持ちよく過ごせる生活の場、異学年交流が行えるスペースの確保
- ・ 近隣道路の交通量や児童の登下校時の混雑等を配慮した通学門の整備
- ・ 学校周辺からの視線対策など、十分な安全・防犯対策
- ・ 子どもから高齢者、障害のある人にも不自由なく利用できるユニバーサルデザインによる施設づくり
- ・ キッズ・プラザ等、学校運営と異なる管理主体を施設構成に含めることを想定した設計上の配慮

中野本郷小学校改築推進委員会ニュース
編集・発行：中野本郷小学校改築推進委員会
事務局：中野区教育委員会事務局学校再編・地域連携係
TEL：03-3228-5548 FAX：03-3228-5679

次回の推進委員会は
1月29日(水)
に開催する予定です。



※ 推進委員会の会議要旨は、区役所5階教育委員会事務局学校再編・地域連携係または教育委員会ホームページでご覧になれます。